

「クウェート商工会議所主要メンバー訪日に係わるビジネスセミナー及びラウンドテーブル会議」

シェイク・ジャービル・アル・ムバーラク・アル・ハマド・アル・サバーハ クウェート国首相の訪日に同行して来日したクウェート商工会議所主要メンバーとの、ビジネスセミナー及びラウンドテーブル会議を本年5月12日帝国ホテル「蘭の間」で開催した。

当初のクウェート側の連絡では、クウェート側出席者はクウェート商工会議所主要メンバーのみであったが、シェイク・ミシュアル・アル・ジャービル・アル・アハマド・アル・サバーハ クウェート直接投資促進庁長官が急きょご講演を行うこととなり、またアナース・アル・サーレハ副首相兼財務大臣兼石油大臣代行も最後にご登場されご挨拶をされた。

当該セミナー・会議の冒頭、赤石浩一経済産業省通商政策局審議官(通商政策局担当)とアル・ワザン クウェート商工会議所副会頭より開会のご挨拶を頂いた。

次いで、シェイク・ミシュアル長官がクウェートへの投資に係わるビデオを上映し、その後「Kuwait - Discover the Opportunity」と題して、クウェートへの投資の魅力・優遇政策、投資環境を整えるべく法律の整備、直接投資促進庁の役割、オフセットプログラムの撤廃などについてご講演を行った。

日本側からは、長谷川克之 みずほ総合研究所(株)調査本部長代理 市場調査部長から「最近の日本の金融情勢について」と題して、最近の日本経済の動向、マイナス金利の金融業界・保険業界・日本経済への影響、日本企業による M&A、日本への直接投資の動向などについてご講演を頂いた。

お二人のご講演は極めて内容が濃く、また参加者に強く訴えるものであり、シェイク・ミシュアル長官のご講演に関しては、赤石審議官が質問を行い、また長谷川調査本部長代理 市場調査部長のご講演に関しては、クウェート側から多数の質問があった。

クウェート側から投資環境について追加説明もあり、また、最後にアル・サーレハ副首相が入室され、「本会議はとても重要な会議なので、日本側参加者に一言ご挨拶をしたく、会議の最後に参加した。既にクウェート側参加者からクウェートにおけるビジネス環境について説明があったと思う。日本からの投資を歓迎する。」旨のご挨拶を頂く等、直接投資への期待がこれまでに高く高まっていることを感じさせた。

最後に弊センターの弘田専務理事より閉会の挨拶が行われ、会議は終了した。

日本側参加者はクウェート委員関係者を中心に約30名。上記以外のクウェート側参加者は以下の通り:

ファルーク・バスタキ氏 (Executive Director, Kuwait Investment Authority)
アル・オトマーン氏 (在京クウェート大使館二等書記官)
アル・ムタワ氏 (同氏は日本・クウェート民間合同委員会のクウェート側共同議長であるが、今回はクウェート商工会議所理事として参加)
アル・ダッバウス氏 (クウェート商工会議所理事)
アル・ムツラ氏 (同上)
アル・スパイー氏 (同上)
アル・カラフィ氏 (同上)
アル・アジール氏 (同上)
ユーセフ氏 (クウェート商工会議所副主幹)

以上



シェイク・ミシュアル・アル・ジャービル・アル・アハマド・アル・サバーハ クウェート直接投資促進庁長官ご講演



長谷川克之 みずほ総合研究所(株)調査本部長代理 市場調査部長ご講演



アナス・アル・サーレハ副首相兼財務大臣兼石油大臣代行ご挨拶